本日の次第

1. SIPの紹介

2. 自動運転の歴史

3. SIP-adusの取組紹介

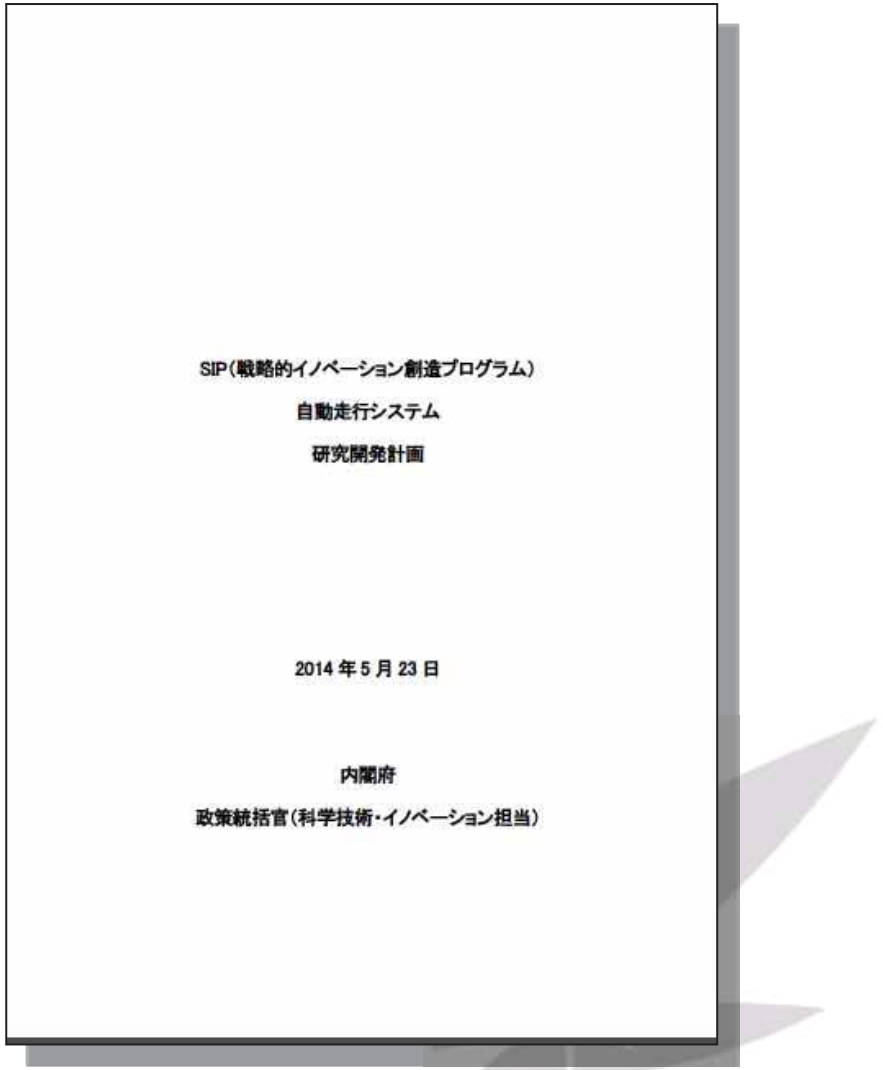
4. 国際会議の案内

5. 質疑応答

SIP-adusの取組紹介

・2013末　議論検討開始

・2014.5.23　研究開発計画発行

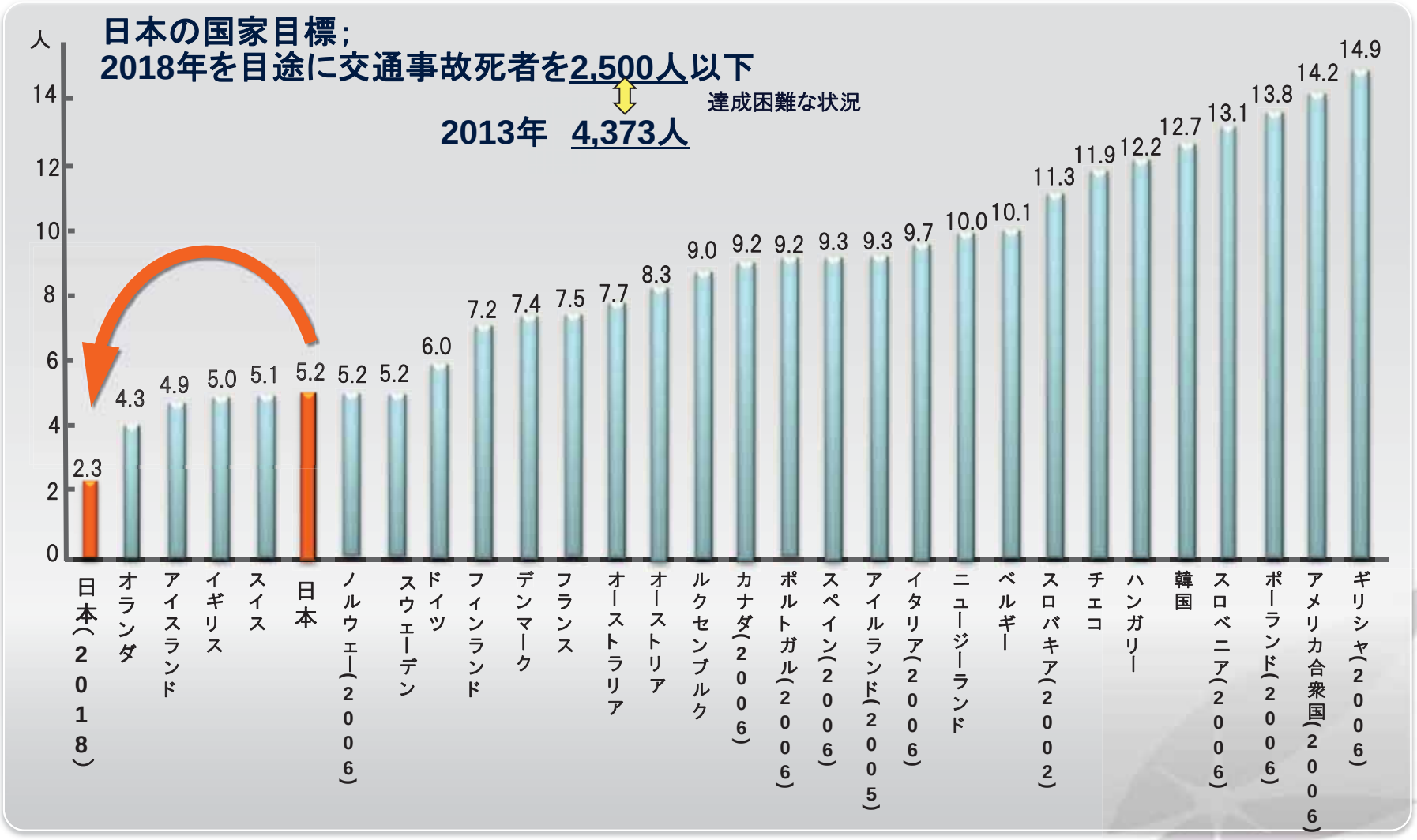

SIP（戦略的イノベーション創造プログラム）
自動走行システム
研究開発計画

2014 年 5 月 23 日

内閣府
政策統括官（科学技術・イノベーション担当）

交通事故死者低減国家目標の達成に向けて

人口10万人当たりの交通事故死者数



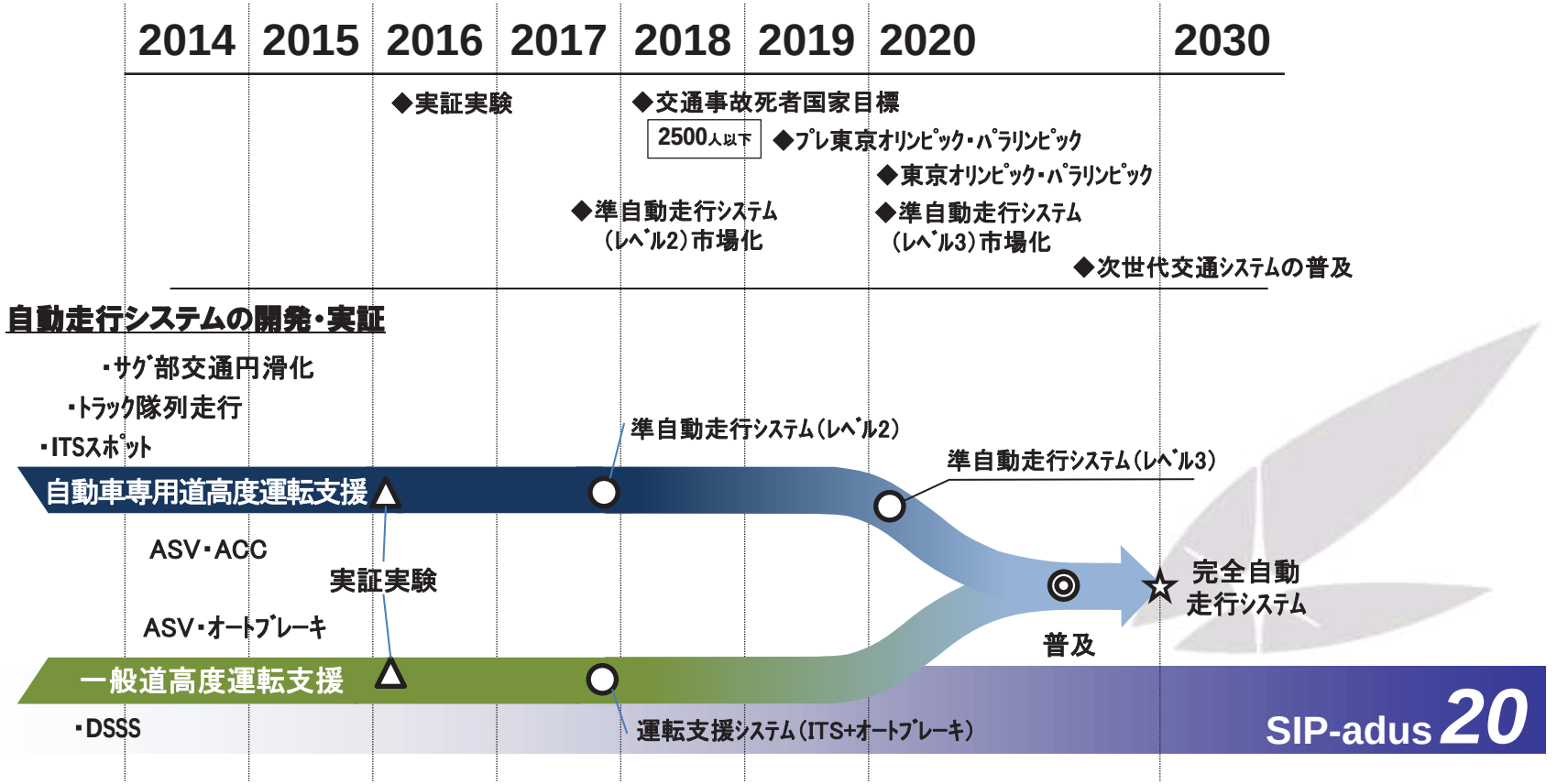
出展：内閣府資料より（2009）

ロードマップ

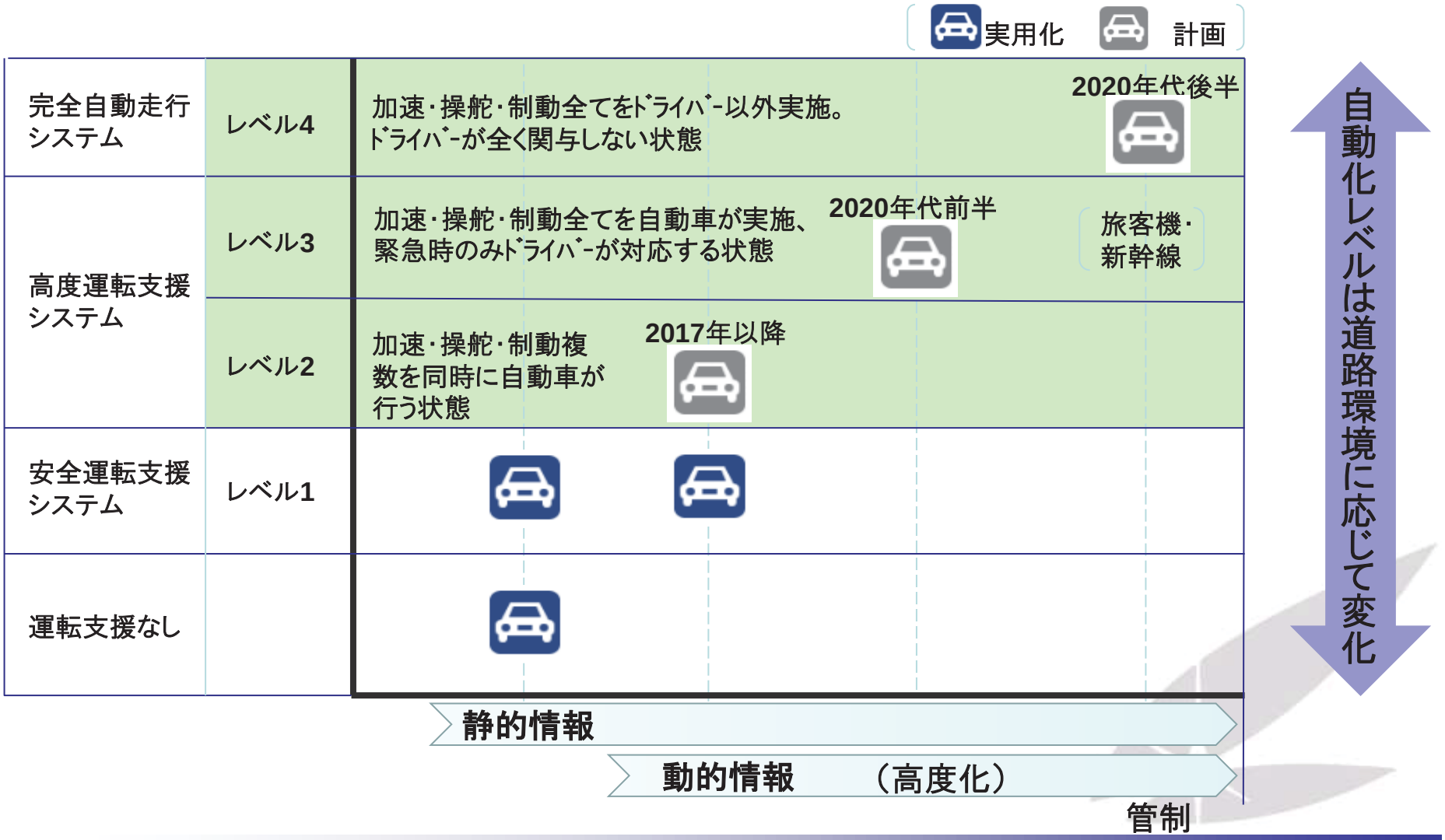
1．交通事故低減等　国家目標の達成　：　国家目標達成の為の国家基盤構築

2．自動走行システムの実現と普及　：　一気通貫の研究開発と国際連携
同時進行による実用化推進

3．次世代公共交通システムの実用化　：　東京オリンピック・パラリンピック
を一里塚として開発推進

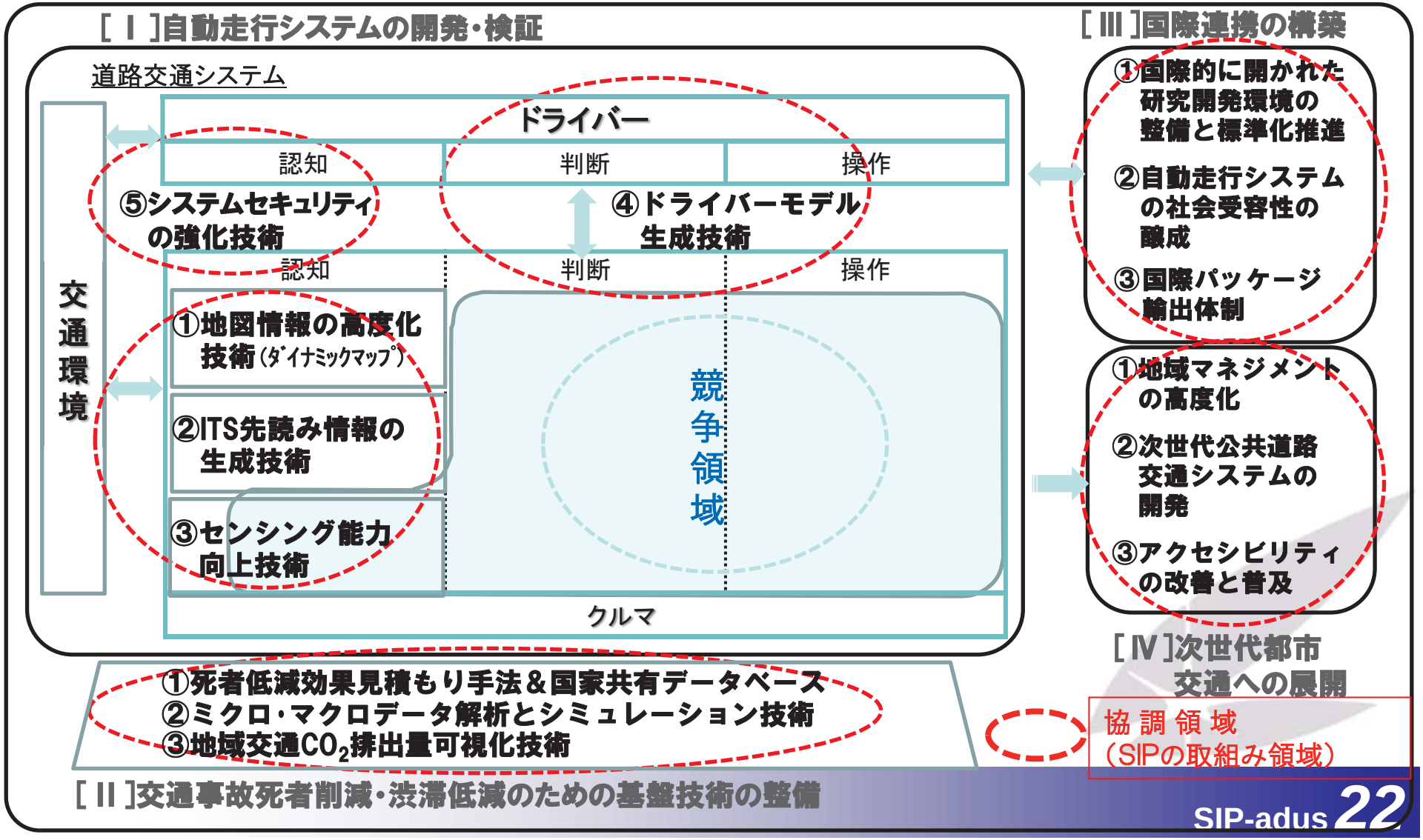


自動化レベルの定義と期待実現時期



研究テーマ

- 自動走行システムの実用化に向け、国として協調して取り組むべき領域を決定。
- 基盤技術、システム開発、国際連携、ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝの現場（都市）を網羅的にカバー。



本日の次第

1. SIPの紹介
2. 自動運転の歴史
3. SIP-adusの取組紹介
4. 国際会議の案内
5. 質疑応答

国際会議のご案内

Workshop on Connected and Automated Driving Systems

目　的: 本プロジェクトの成果を発信するとともに、国際連携活動においてリーダーシップを発揮する。

主　催: 総合科学技術・イノベーション会議
戦略的イノベーション創造プログラム

日　程: 2014年 11月17日–18日

会　場: 国連大学　ウ・タント国際会議場

テーマ: 1) 走行環境のモデル化
2) 通信による走行環境情報の取得
3) 人と走行システムの関係
4) 自動走行技術の安全・効率・モビリティへの貢献
5) 自動走行による都市交通の革新

本日の次第

1. SIPの紹介
2. 自動運転の歴史
3. SIP-adusの取組紹介
4. 国際会議の案内
5. 質疑応答

SIP-adusで何を変えようとしているのか？

人々に笑顔をもたらす交通社会を目指して

Mobility bringing everyone a smile

1. 交通事故を減らす。国家目標の達成。
2. あなたに笑顔をもたらす社会
   - ◇アクセサビリティの改善
   - ◇移動の自由と喜び
   - ◇渋滞緩和
3. 車のダイナミックスが進化
   - ◇もっと　ファン　トゥ　ドライブ　になる
4. 新産業の創生。国際競争力アップ。
5. 自由討議